

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどものことばとこころの相談室（保育所等訪問支援）		
○保護者評価実施期間	令和7年12月15日	～	令和8年2月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	令和7年12月15日	～	令和8年2月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○訪問先施設評価実施期間	令和7年12月15日	～	令和8年2月13日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月4日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	関係機関（保健師、保育園、こども園、幼稚園、学校、他通所支援事業所、相談支援事業所等）との連携がスムーズ	・何か問題が起きた時にすぐにフィードバックし情報共有している	・集団生活での様子を訪問、観察し現場の職員と共通理解を図る
2	多機能型のため、就学時に支援が途切れず一貫した支援を提供できる	・親御さんの承諾を得てスムーズに移行ができるよう学校の先生と年度初めに連絡会を行っている ・年長児の親へ放デイ説明会を行っている ・入学後も放デイで小集団支援を行っている ・学校や教育委員会と連携をとり、委員会への出席や学校見学を行っている	・職員研修の充実 ・更に職員を確保し放デイの充実を図る ・学校への訪問回数や、ケース会議を増やす
3	相談支援センターが同じ建物内にあるため、相談支援専門員との連携が図りやすい	・事業所を共有し密に連携、情報共有を行っている ・園訪問を積極的に行い地域支援にも力を入れている	・必要に応じてケース検討を密に行っていく
4	ベテラン職員がアセスメントし、発達段階を捉えた支援を提供している	・スタッフ研修 ・特性に応じて支援プログラムを立案している ・支援前後の打ち合わせや、振り返りを行っている ・中間評価や期末評価の際には、グループに携わっているスタッフで検討を行っている	・職員研修（外部研修や育成）を行い知識を身につけ、スキルアップを図る ・ケース検討を行いながら様々な視点を入れていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	新人職員の育成	・最小限の職員配置 ・日々の支援に追われ丁寧な関わり（指導）ができていない	・長期的な関わり（指導）で対応する
2	専門職の不足（言語聴覚士や保育士） フルタイムの指導員の不足	・正職員の採用の機会の少なさ ・業務内容の専門性が高い ・業務内容が多岐に渡ることから、個々の負担が大きい	・正職員を採用し人材を育成する
3	・地域支援の充実 ・人員基準は満たしているが指導員は不足しているため、日々のグループ支援が中心となっている。そのため、利用児の所属園や学校での様子を見学する機会が持ちにくい	・専門性のある指導員（正職）が不足しているため、事業所内で支援を提供することで手一杯なところがあり、連携機関に訪問する時間が取れない	・若手の採用、育成 ・職員で連携を取りながら協力していく ・他種職連携に積極的に取り組んでいく

### 従業者向け 保育所等訪問支援評価表

○本評価表は、保育所等訪問支援事業所に従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。

○「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	ご意見を踏まえての対応
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	100% (1)			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	100% (1)			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100% (1)			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100% (1)			
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100% (1)			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		100% (1)		第三者評価は行っていません
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100% (1)			
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	100% (1)			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100% (1)			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	100% (1)			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100% (1)			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100% (1)			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	100% (1)			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100% (1)			

	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100% (1)			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100% (1)			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	100% (1)			
	18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100% (1)			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100% (1)			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100% (1)			
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100% (1)			
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100% (1)			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	100% (1)			
	24	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	100% (1)			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100% (1)			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100% (1)			
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100% (1)			
保護者	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	100% (1)			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100% (1)			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	100% (1)			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100% (1)			

戸への説明等	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100% (1)			
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100% (1)			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100% (1)			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100% (1)			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100% (1)			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	100% (1)			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	100% (1)			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	100% (1)			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100% (1)			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	100% (1)			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100% (1)			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100% (1)			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100% (1)			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100% (1)			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100% (1)			

## 保護者向け 保育所等訪問支援評価表

(保護者の皆さまへ)

○本評価表は、保育所等訪問支援事業所を利用するお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。  
 「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○を記入していただくとともに、「ご意見」(こついてもご記入ください)。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境 ・ 体 制 整 備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	100% (1)					
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	100% (1)					
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	100% (1)					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	100% (1)					
	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員(職種や人数)体制だと思えますか。	100% (1)					
適 切 な 支 援 の 提 供	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	100% (1)					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画(個別支援計画)(※1)が作成されていると思えますか。	100% (1)					
	8 保育所等訪問支援計画(個別支援計画)には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	100% (1)					
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	100% (1)					
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	100% (1)					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	100% (1)					
12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100% (1)						
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100% (1)					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※2)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	100% (1)					

保 護 者 へ の 説 明 等	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	100% (1)				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100% (1)				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100% (1)				
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100% (1)				
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100% (1)				
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	100% (1)				
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	100% (1)				
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	100% (1)				
	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	100% (1)				
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100% (1)				
満 足 度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100% (1)				
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	100% (1)				
	28	事業所の支援に満足していますか。	100% (1)				

※1「保育所等訪問支援計画(個別支援計画)」は、保育所等訪問支援を利用する個々のこどもについて、将来に対する見通しを持った上で、その有する能力、訪問先の日常生活全般の状況(に関するアセスメントを通じて、「利用児と家族の生活に対する意向」、「総合的な支援の方針」、「長期目標」、「短期目標」、「支援目標及び具体的な支援内容等」(「支援目標」、「支援内容」、「達成時期」、「担当者・提供機関」、「留意事項」)を記載する計画のことです。これは、保育所等訪問支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※2「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。

## 訪問先施設向け 保育所等訪問支援評価表

(訪問先施設の皆さまへ)

○本評価表は、保育所等訪問支援事業所を受け入れている訪問先施設の方に、保育所等訪問支援事業所の評価をしていただくものです。

(詳細につきましては、別紙「保育所等訪問支援における評価制度(自己評価・保護者評価・訪問先施設評価)の導入について」をご参照ください。)

○「はい」「どちらともいえない」「いいえ」のいずれかに○を記入するとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえての対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	100% (1)				
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	100% (1)				
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	100% (1)				
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	100% (1)				
5	事業所からの支援に満足していますか。	100% (1)				
その他、お気付きの点をご記入ください。						